

地球温暖化対策実施状況書

1 地球温暖化対策事業者の概要

地球温暖化対策事業者 （届出者）の名称	LEGOLAND Japan合同会社
地球温暖化対策事業者 （届出者）の住所	愛知県名古屋市中区金城ふ頭二丁目2番地1
工場等の名称	LEGOLAND Japan合同会社
工場等の所在地	愛知県名古屋市中区金城ふ頭二丁目2番地1
業種	生活関連サービス業、娯楽業
業務部門における 建築物の主たる用途	その他
建築物の所有形態	自社ビル等（自ら所有し自ら使用している建築物）
事業の概要	ホテルを含むテーマパーク
計画期間	令和4年4月1日 ～ 令和7年3月31日

2 地球温暖化対策実施状況書の公表方法等

公表期間	令和6年7月29日 ～ 令和6年10月27日		
公表方法	○	揭示 閲覧	（場所） テクニカルサービス事務所
		ホーム ページ	（HPアドレス）
		冊子	（冊子名・ 入手方法）
		その他	（その他詳細）
公表に係る問合せ先	テクニカルサービス 052-740-8573		

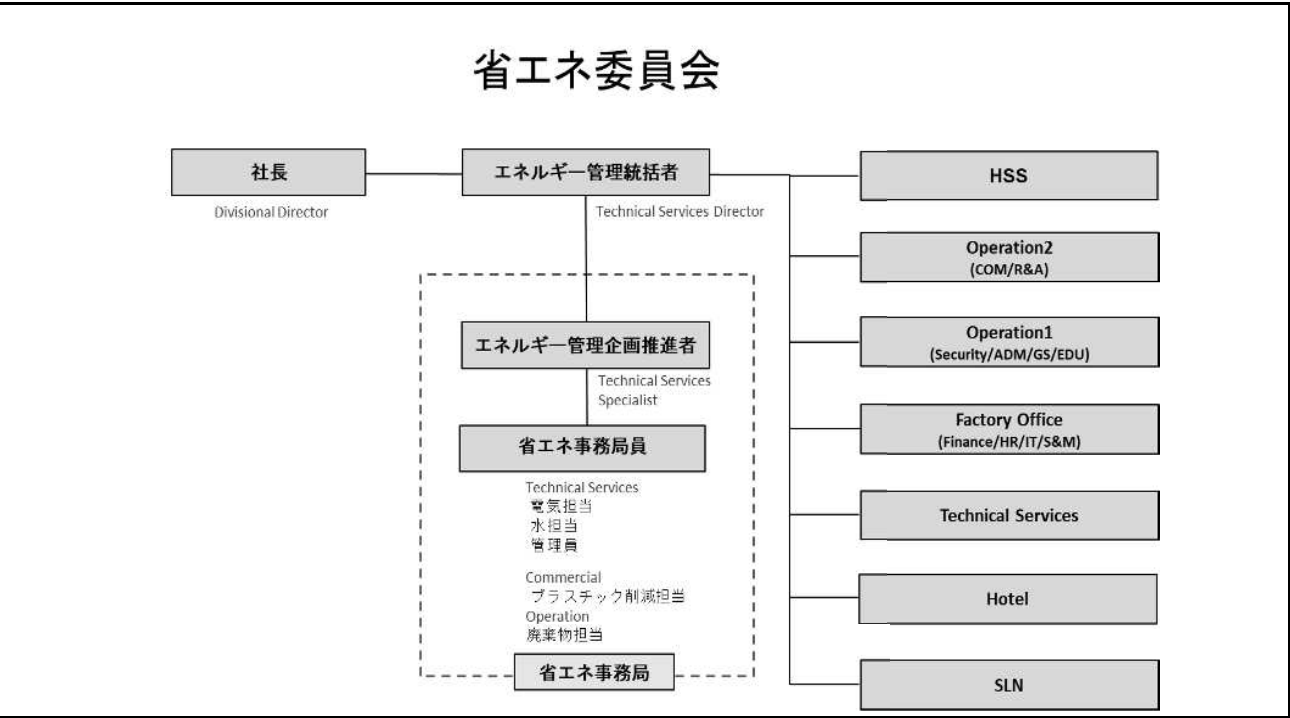
3 地球温暖化対策の推進に関する方針及び推進体制

(1) 地球温暖化対策の推進に関する方針

私達は、リゾートの運営がごみや温室効果ガスを排出するなど、地球環境に影響を及ぼすことを認識しており、環境への影響を最小限に抑えることは持続可能なビジネスの成功のために不可欠です。

レゴランド®・ジャパン・リゾートは、キッズリゾート施設としてお子さまとご家族に笑顔を提供するとともに、省エネルギーや廃棄物削減など世界規模の環境保護に積極的に取り組んでまいります。

(2) 地球温暖化対策の推進体制



4 温室効果ガスの排出の状況

計画期間 2 年度目（令和 5 年度）の温室効果ガス排出の状況

①エネルギー起源二酸化炭素の排出量		4,764	t-CO ₂
（温室効果ガス換算）	②非エネルギー起源二酸化炭素（③を除く。）		t-CO ₂
	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO ₂
	④メタン		t-CO ₂
	⑤一酸化二窒素		t-CO ₂
	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑧六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑨三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑩エネルギー起源二酸化炭素（発電所等配分前）		t-CO ₂
	温室効果ガス総排出量（①～⑩合計）	4,764	t-CO ₂

5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標の達成状況

（1）温室効果ガス排出量の抑制目標の達成状況

温室効果ガスの抑制の目標設定方法	総排出量
------------------	------

項 目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
温室効果ガス総排出量	3,950	t-CO ₂	4,590	t-CO ₂	4,501	t-CO ₂	4,764	t-CO ₂		t-CO ₂
削減率（対 基準年度）			▲ 16.2	%	▲ 13.9	%	▲ 20.6	%		%
温室効果ガスみなし総排出量						t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂
削減率（対 基準年度）						%		%		%

項 目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	令和 3 年度		令和 6 年度		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度			
原単位あたりの排出量										
削減率（対 基準年度）				%		%		%		%
原単位あたりのみなし排出量										
削減率（対 基準年度）						%		%		%

（2）進捗状況に対する自己評価（目標の達成／非達成の理由）

営業時間が徐々に長くなったことからエネルギーの使用量は前年比で増加した。空調デマンド制御やピーク電力低減他の省エネ施策を実施するとともに太陽光発電設備を設置しエネルギー使用量の低減を図ったが温室効果ガス総排出量は、想定を超えてしまった。

備考 1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。

備考 2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排出量の合算をいいます。

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

(1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置の実施状況

[illegible]

(2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用の状況

ア 計画期間 2 年度目（令和 5 年度）における利用の状況

導入年度	設備等の種類	概要（規模、性能、発生エネルギー量等）
令和 5 年	太陽光発電設備導入	建屋屋根3ヵ所 PCS容量200kW 年間発電電力量343MWh

イ 上記のうち、他のものに供給した電力及び熱

区 分	再生可能エネルギーの種類	温室効果ガス換算量（みなしの削減量）
電 力		t-CO ₂
熱		t-CO ₂

(3) 環境価値（クレジット等）の活用状況

計画期間 2 年度目（令和 5 年度）におけるクレジット等の利用

クレジット等の種類	創出地	温室効果ガス換算量（みなしの削減量）
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

(4) みなしの排出量の算定に利用した温室効果ガス換算量（みなしの削減量）の合計

t-CO ₂

(5) その他の地球温暖化対策に係る措置の実施状況

・トイレへの擬音装置導入、プール等の水位制御による不要排水防止を継続実施中 ・ペーパーレス化、古紙の分別回収、生ゴミリサイクル継続実施中 ・プラスチック削減（飲食施設/カトラリー、ホテル/アメニティー、シャンプー）継続実施中 ・環境教育の実施

(6) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組の実施状況

・金城ふ頭まちづくり協議会主催合同清掃活動 継続実施中
